



「COC+事業」文部科学省中間評価(A)!

平成29年度末にCOC+事業の中間評価が行われました。事業採択は平成27年9月28日ですが、本格的な取組は平成28年度からでした。事業実施に当たり多くの自治体や企業等との協働作業が進むとともに、大分大学においては教育プログラムの充実やインターンシップ等の取組の充実により「A」評価になりました。

平成30年2月23日

「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業委員会」の中間評価結果
(選定された42件の事業に対して)

総合評価				
S	A	B	C	D
5件	22件	15件	0件	0件



【総括評価】 A

計画どおりの取組であり、現行の努力を継続することによって本事業の目的を達成することが期待できる。

<優れている点>

- ①本事業の趣旨を理解し、COC+大学、COC+参加校、大分県も含めてしっかりと連携している。特に、日本文理大学との連携－相互学修は高く評価できる。
- ②教育カリキュラム改革が着実に進展している。また、企業との連携により作成した「育成する人材像」をベースに体系的なカリキュラムを構築していることや、コアオプ教育によるPBLの実践、PBLの設計も有効に改良されていることは評価できる。
- ③学修成果を認証する制度の創設など、学生の自主性を促す取組を進めていることは高く評価できる。

<改善を要する点>

- ①今まで以上に地域の課題や各事業協働機関の取組や体制についての現状分析を行って、本事業を実施することが必要である。

平成30年度重点事業の概要

<教育プログラム開発の取組>

- ①大分大学のアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーとの整合性を図りながら、「大分を創る科目」(基盤教養科目)を90科目程度開講し、地域教材の活用とアクティブ・ラーニングの導入を通して、教養教育における大分を創る人材を育成する教育プログラムの充実を推進する。
- ②企業や自治体と協働する高度化教養科目として、企業や地域の課題について考える「地域ブランディング」科目、利益共有型のインターンシップ科目の全てを開講し、イノベーション人材の育成に関する教育プログラムの充実を図る。
- ③平成29年度に整理した学部専門科目における地域創生人材の育成に関する教育内容を基にしてさらに整理し、拡大しつつ、平成31年度までに、教養教育科目と学部専門科目を統合した、大分大学における大分を創る人材を育成する教育プログラムの体系化を行う。
- ④「大分を創る人材を育成する科目」(「大分を創る科目」(基盤教養科目)、「大分を創るトップアップ科目」(高度化教養科目)、地域創生教育科目(学部専門科目))への「育成する人材像」の更なる浸透を推進するとともに、「育成する人材像」の見直しやカリキュラムのルーブリックやマトリックス等に関する資料を平成31年度までに充実していく。
- ⑤「大分を創る人材を育成する科目」において、アクティブ・ラーニングの導入を推進するとともに、大学教育改革の取組である全学的なポートフォリオの導入や学習プロセスについての学生調査等を活用するなどした学修評価システムと連動して効果測定を行う。
- ⑥単位互換を推進するための授業収録システム等を活用したコンテンツ作成や活用を行う。

<県内就職率向上の取組>

- ①地域連携若者育成事業の一環としての「おおいた共創士」認証制度の運用を開始し、基盤教養→高度化教養①→高度化教養②の3段階の教育プログラムの科目を全て開講し、大分を創る人材を育成する教育の履修プログラムを構築する。
- ②企業や自治体と協働して「県内企業シゴト発見フェスタ」、「インターンシップフェア事業」、「県内企業魅力発見セミナー」、「県内企業業界研究セミナー」を実施する。

<就職優遇制度>

「おおいた共創士」認証への履修プログラム

大学1年生～3年生対象

「おおいた共創士」とは・・・

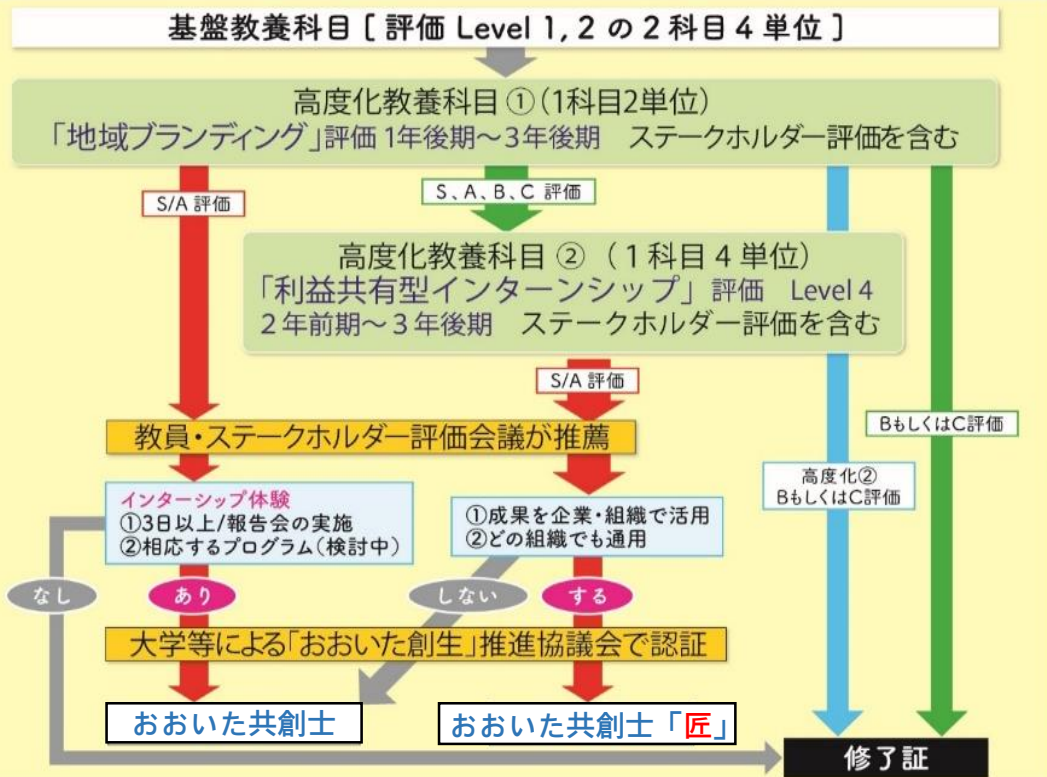
地域で活躍できる人材を地域と企業の方々と連携して育成し、その学びを認証するプログラムです。社会人になるために必要な能力の獲得を目指し、大分県で働きたいと考えている学生に就職活動における優遇が用意されている制度です。

「おおいた共創士」認証プログラムとは・・・

* 地域や企業に参加して、他者と共に、地域課題・企業課題や特徴を発見し、適切な解決策を企画・提案できる能力を持っている、かつ社会人として必要な基礎的な汎用力を備えている人材を「**おおいた共創士**」として育成して認証します。
「**おおいた共創士**」においては、大学と連携している大分県内の企業・自治体から、様々な情報提供や就職優遇を提供していただけます。

資格種類	資格認証条件	情報提供・就職優遇メニュー例(予定)
おおいた共創士	地域や企業に参加して、他者と共に、地域課題・企業課題や特徴を発見し、適切な解決策を企画・提案できる能力を持ち、社会人として必要な汎用力を備えている	※連携企業によって異なるメニュー提供を予定しています 情報提供としては、会社訪問随時受入、インターンシップ・会社説明会・OB・OG懇談会参加権利などを予定 就職優遇については、書類(エントリーシート)選考通過・免除から、筆記試験通過・免除、一時面接通過・免除などを予定
おおいた共創士「匠」	「おおいた共創士」を取得した上で、企業力・起業力、地域力、汎用力のいずれかの分野において飛び抜けた実績を生み出した人材、もしくは優れた能力を発揮できている	※上記「おおいた共創士」と同様のメニュー おおいた共創士よりも採用プロセス上で加点評価あり
修了証	地域課題・企業課題の特徴を自分なりに発見し、解決策を提案できる能力を備えている	特になし

* 認証の種類には下図のような飛びぬけた成果や、能力を発揮した人材に「**おおいた共創士【匠】**」として、さらに高い評価の認証を行います。
* また、「おおいた共創士」の取得はしなかったものの大分の地域・企業を題材として学びを深めた学生には、「**修了証**」の提供をいたします。



先生方へお願い!

①先生方の授業やゼミで「おおいた共創士」認証の履修についてPRをお願いします。
②説明会を開催しますので学生に紹介をお願いします。

説明会

5月16日(水)
5月17日(木)

両日とも
12:20~12:40
教養教育棟 第一大講義室

※S/Aは講義の成績です

